依願免本官

惠達

事消息

蕭條

・
回想

・

世間の一部では、大田の一部では、大田の一部では、大田の一部では、大田の一部では、大田の一部の一部では、大田の一部の一部の一部では、大田の一部の一部の一部では、大田の一部の一部の一部では、大田の一部の一部では、大田の一郎では、大田の一郎のでは、大田の一郎のでは、大田の一郎のでは、大田の一郎のでは、大田の一郎のでは、大田の一郎のでは、大田の一郎のでは、大田の一郎のでは、大田の一郎のでは、大田の一郎のでは、大田の一郎のでは、大田の一郎のでは、大田の一郎のでは、大田の一郎のでは、大田の一郎のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のでは、大田のいのでは、大田のいのでは、大田のいのでは、大田のいのでは、大田のいのでは、大田のいのでは、大田のいのでは、大田のいのでは、大田のいのでは、大田のいのでは、大田のいいのでは、大田のいのでは、大田のいのでは、大田のいのでは、大田のいのでは、大田のいのでは、大田のいのでは、田のいのでは、田のいのでは、田のいのでは、田のいのでは、田のいのでは、田のいのでは、田のいのでは、田のいのでは、田のいのでは、田のいのでは、田のいのでは、田のいのでは、田のいのでは、田ののでは、田のいのでは、田ののでは、田のいのでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、田ののでは、

発展が登り、

「ロがけ、異常いいが、

異常や次い

大會場所

鮮記者大會備準

京城艦等31 川田 諸師と、碑士 前文 三旅行かよう、下陽路の 対、初失計8(中立中、智識古の りへ四、三狼狼とひ号 天

可憐忠義의人

司与臺山日 大總統列就任立徐 一九一八年段祺瑞의對獨宣職、 日中軍事協定의締結災武力統一 日中軍事協定의締結災武力統一

廣東ツ軍政府

後

の (本文氏의遺骸ご、大禮服을着 (本文氏의遺骸ご、大禮服을着 (本文氏의遺骸ご、大禮服을着 (本文氏의遺骸ご、大禮服을着 (本文氏의遺骸ご、大禮服을着 (本文氏의遺骸ご、大禮服을着

申請期間

申請場所

大會日程

→ 不 本 表 財 会 会 会

事件益益擴大?

得 基大 博 殖 拓

京統實體洞堂大九書館

當

貸

付

興催 小三年 1980 二・監京

城里 不認(での) 水・調

组织 | 精潮思生兴色(安) 是世上10次80 | 朱永/朱/之城安安6基中岛 李67 化10 (19/4年) 李19年至 - 10年1、11/4年10年11、11/4年10年11、11/4年11)

垻金部改造의

官廳執務時間變更 令

任總督府技師(七等) 保護林職技師(三等) 京城高等工業學校教授 京城高等工業學校教授 朝鮮總督府及所屬官署教務時間の深三月二十三日早六十二時外지三變更可以上明但土曜日の十二時外不三變更 四郎

野 滸

是全

起

自

朝鮮記者大 會

試驗期日三月世一、四月一、二、日 詳細來問公州·水明學校生徒蒙集第一學年、講習科各七十名、各學年若干名 今人集人員、高等科一學年五十名 同二學年補缺生若干 常通科一學年六十名 同二、三學年著千名 京 義 鎮 沙 里 院 市 外 鳳 陽 園 電話では、 北丰円 一一一 大鍋柳田 四月一、二、四日第一舉年二百名第二、三、四舉年和朝港干千 京城府鑩路一ノ一番地 話聞気 門一四五〇番主林成被 外風陽風 學年若干名。同二學年補缺生若干 烽 戦 地 万

拓

條約後第一點 (大阪電) 日本條約額結時第 (大阪電) 日本條約額結時第 大阪築港二連前海中の投錨分突 中同船の十四日海藻酸量何斗神 門의鈴木商店의材木省多數積載

治安法案平

新聞紙法其

一 郵船東洋兩汽船 合同問題再燃 計ら宇旬修正島加討が日子 正島終計立職相의決裁三經計外

京城粬醫院 (京城醫院樓上) 電光壺壺壺八番 (黄土鲵) 湝

廣 告

意制学の一生

○△叶ー翌号會社提供
◇△叶ー翌日會社提供
◇△叶ー翌日會社提供
◇△叶ー翌日會社提供
喜樹大平301放浪者
喜樹大平301放浪者
喜樹大平301放浪者

佛國の一萬二千張

ながらの外忠大経 大喜劇 急る エンサミニ教

大活图或境可被群岛下

사자와 이명의중상

朝鮮記者大會 토의사항이 가원 사형 보다 지내회 준비회(朝鮮批准 전기자대회 준비회(朝鮮批准 전기자대회 주비회(朝鮮批准 전기자대회를 토의한 결과건조선 비사항을 토의한 결과건조선 기자대회를 토의한 결과건조선 기자대회를 모기한 결과건조선

△金菸銷桂明花金基蘭科科甲和中金灣元金台先科科十五圓</br>
小圓△宋灣獎二十圓△金寶

公股

公

公

公

公

公

公

公</

(漢江油)公プロでデなよこので、 (漢江油)公プロでデなよる によい 阿多公の はいる によい 本野小るの はいいる はい かなまない (漢江油)公別 阿傷 ときとく

'을 法方 蠶養 '는 맛 러 드 에 鮮 朝 '서 에 鮮 朝 다이것일음처마아이것이'은일낸러드만가리우'로말鮮朝

두시간을 끌어

午頃早日

이 제대 삼차로 진정요 구한 일백 이 제대 삼차로 진정요 구한 일백 아는 모당국자는말하기를 물론 기정방침이 있습니다그림나이번 그진정서에 서명날인한희생중에 나부독이해서 대리가사람도있다

장의로부터 자기사무실로 드 아이 모려 가 지수무실로 드 이 모려 가 지수무실로 드 이 모려 가 지수무실로 드 이 보다 이 나는 지수 하게 그실내와실 이 하면 지수 이 다 지수 있는 맛 있는 이 하면 지수 이 나는 기가 있는 이 다 이 하면 된 그리고 요구 가에 나라 난 된 그리고 요구 가이나라는 것을 이 이 집에 되었다.

發行所

◇◇◇△ △ △ 編制所附結 實際 事 事 表表法錄 論

法官吏量中心으로

品豪、有夫女s 賭博 出いるテ思い足がいれ 지갑을 대문서이사실을고발하였다더라 휴지 발표 등 한 만찬독 드라이는 연지갑이주머니에 있습으로 그집로 못소판서

四署員의警戒

(神) 보임 (神) 전 (h) 전 (h)

婦女自殺未遂 **もいらからまむ** 동산(龍山)당거장구내파출소에 서도 배작하였사명을 불러다기 初音町り

에 피흥리시테로 심수일 오친딸시 이십분정에서 보이 아이들 주소청명을 모다일수업 남자한명이 외과로에 피를로한 남자한명이 외과로에 피를로한 보기하고 곳검시 한길과리 얼의혐의가 있습으로 바급그범 慶南에도

◎養蠶의

時期といいえい

發行兼發賣所

报粹京加一三四六六 白 帆京 於難建洞三二二 白 帆

女雜誌 少年少

約店等設置エグラの一年込幣の規則物書牌求可以及 般業務書編張り綜合の右記場所三移轉をは40年成構五〇八五番

粉末 9 五 製 編 解 洋

品質優良 經濟無比

◎本社代理部で対他密籍注文도迅速翻經◎支分社《募集 (返信科二錢封入)

이册을손에잡으라!!

朝鮮의桑質平)受計さむが成功者で朝鮮의風土外と養蠶かりが叫るる

豐作品出引上者上速句

トーラの論がいいたり 고서 極が、母や労力平多大が利益を極が、母や資本平を一手が引力を

不養死職業の気を思いる

律會 :1-1-省镇

法社

學

專 修門縣校內

府 松 規 洞 三 四 酱 成 專 門 學

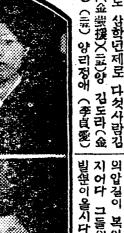
直轄及元町三丁目 高北面)の外亡 舌老川량ココピー は口丞場子(超級九)外小百世の

전 행하트등 한강등록번디 삼년승 만 대랑(森田勝太郎)이가뛰여나리 다가던주(電柱)이머리를부드되 일시 호도되 첫첫스나 생명하는 관계업다고

一 光 化 門 五 〇 五 〇 五

宿

◇可企도や(小豆和香口場



會에

二十七日

直轄及元町三丁目 南北面)の外モ

당디

天日常次郎氏談

2000 第一部

北京

・ 小変粉果茶 ・ 一月中旬が従来31品勝至早过突 ・ 一月中旬が従来31品勝至早过突 ・ 一月中旬が従来31品勝至早过突 ・ 一月中旬が従来31品勝至早过突 ・ 一月中旬が従来31品勝至早过突 ・ 一月中旬が従来31品勝至早过突 ・ 一月中旬が従来31品勝至早过突

入が一倉庫豊建宮ニハ中小川倉庫等及の三池田局長の

本寶先中當 期實 能石限限限**取** 定數

秦名 七、京 **各地期**

北 三七、八九 三七、八九 三七、八九 三七、八五 三七、八

京穀移

五四大製釜 月月豆良

▲京城 三元 日▲安取三十▲大新七百 東取自五十▲仁新四百▲ 前場。 **資質高** された。 1000年 1 10- m0-10-m3-110-

かけ起口株 三七

九九八升 二十十分八分八十十十分八分八分 十十十分八分八分一分二二十七分一分 图图 医五 医五

三十錢低

十 **|式|**

宣後

주 등

90

1 %

大阪三品 (十九日) 一京 城 物 (十九日) 一京 (十九日) 一 (十九日) 一 (十九日) 一 (十九日) 一 (十五日) 物]_

米爲水 釵 六十錢高

三二片式分一

行九日

外

元、京 十九月 東京 一十九月 東京 一十九月 東京 一十九月 東京 一十九月 東東

元. 元. 元. 元. 元.

元型五

H

十九八七六 止

探討 二十二二 行 二十二二

-10-10-株步調

5-8

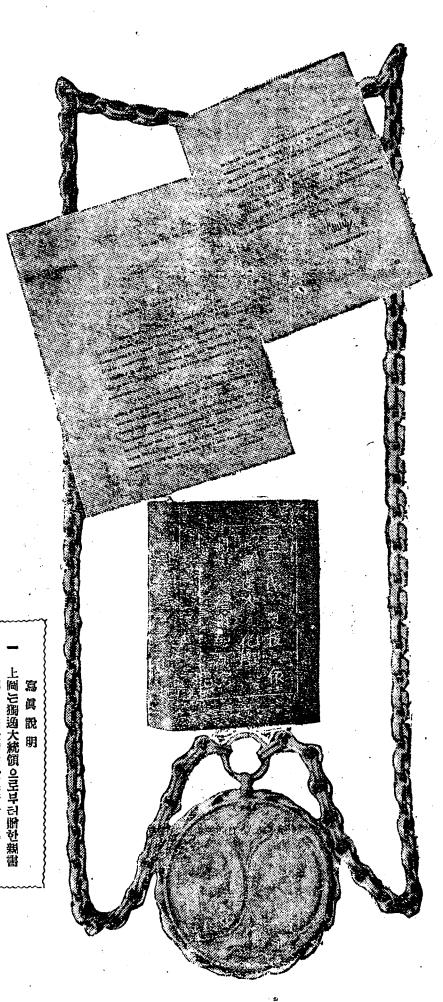
安取斯

保四 0 價低

幸段

星製藥株式會社や創業以來、「本社七親切第一色主義豆計可管利事業を 經管計門付社會學住長篇 **営可認證되た바のりい。** 二併行의可能色世界の示型对替の在替』の引卫云む七本領의第一條의實現の努力的於合己

- 星社長や戦後、獨逸學界의疲弊困憊의狀態吾鑑かず、世界科學의 上國境の分子工絕科が中獨逸學界外多額的研究費言節附於受合口 進步号為から此是憂かい學問の
- 三 星社長의後援에依む研究と清清實地号得か知い 念式の州工功勞量報酬引為お呼、 星社長号同大學名譽會員の民推 **昨年七月一日、伯** 林工科大學學、百二十五週年紀 為が事と既もいハとからいい。
- 四 立八基金에依並研究의結果と、尨大む一書言作成が作、卒引丛丛 大使』呈來朝かる、 感謝外共制其書を星趾氏が川野引の合りい。 **計一叶博士七『獨逸科學界の**
- Ħ. 更可最近獨逸大統領の世三氏七溢が親皆及釈念品を星社長の刊贈が中感謝의意是表が正教令リけ
- 是等や更も星社長一人의名響思いのか、 國際的心民意義小深厚がい工思が七十四日小。
- 七 賢叫共司奉仕코对从小首口い。 我等心此世界的名譽曼紀念习爲計母、 請也いの趣旨の共鳴かんは、賛同から登切願かと次第四十十。 左記方法에依かの我國初等教育界를為から、 支ハ의得顧客



會奉 仕号主 眼

社

新製劑及 賣 滋養劑 … 111-11製劑量対合の豆效力顯著한 新製劑及人蔘製劑、 頭豆牛司手足受小刀諸病症에對か 의總は權威叉七製品。 備

は

い

い

。 中各各優秀む效能の

の七樂の俱 葡萄酒等

Ξ 四 食 粧 料 品…… 品 造作が印東京서第一賣行되七豆人美化粧品。 **소一人、도마도州지야丛平、茶、** 美斗衞生合兼備む『藥店의化粧品』佛蘭西第一流의 化粧品技師의 粉밀크、민丛、 葡萄酒等風味佳

村工、滋養豊富が食料品。

六 五 文 衛生器具類..... 房 具:: 繪具子叫を等色の正確かけ 檢溫器等何りら入衞生上의必要品。 甜計 め丘無毒が中 兒童教育上에頗切

號三十五百六千

AV.

山地 や三型 10-0人 あいこう

一文章 小人本 十五章 十五章 人口 京

「成業、サイセス・140円、土口、カニセーの「四三、1・10種の図のこの基理・10元の日本の日本のでは、140円、土口、1210円、土口・10種の図のこの基理・10元の日本のでは、150円、10円、1

大田登嗣皇廷、第一五章 五章八

-

期 日

外刃忌定的大正十四年度內羅羅爾伊月廿日斗

法

『호시教育奉仕券』에는買上商品의 定價의一割 右期間内ト 個에『호시教育奉仕券』一枚量添附か気合니叶 **에相當한金額亭記入がお父合니叶** 朝鮮管内에서販賣から立小製品各

ホシ教育奉仕券州就から

- 奉仕券에는 貴下의 姓名을 記入並後 貴下의母 願합니け 校 或中 子弟의通學하日文上小學校的 寄附量
- 奉仕券 宣發行한立시 特約店에서는 各小學校에 集合

 ・「豆人教育奉仕券」

 ・
 引替

 ・
 参面

 ・
 記入 한金額을드리임니다

附 金 額

寄

萬圓의 賣上高 得沙豫定 으로 其賣上의 今囘의 教育奉仕 町이에는 朝鮮管内에서 約五拾 一割即

約金五萬圓也

ヒ록ひ登り奉願むリュ 請利明協賛後援計り

星製藥株式會社 朝鮮總元賣捌所

主

同

催

同

各市郡元賣捌所 約 店